

2018年 クラブ競技成績

1月

新年杯

2018年1月7日(日)〔使用コース〕高千穂 住吉

順位	参加者氏名	GROSS	HDCP	NET
優勝	志岐 長生	85	18	67
2	長友 祐介	76	9	67
3	村上 宜弘	102	34	68

月例杯 A

2018年1月14日(日)〔使用コース〕日南 高千穂

順位	参加者氏名	GROSS	HDCP	NET
優勝	皆内 明子	103	40	63
2	志岐 長生	83	18	65
3	富澤 勝治	90	21	69

月例杯 B

2018年1月21日(日)〔使用コース〕日南 高千穂

順位	参加者氏名	GROSS	HDCP	NET
優勝	村上 宜弘	99	33	66
2	池田 一典	87	18	69
3	東 和弘	93	24	69

2月

月例杯 A

2018年2月4日(日)〔使用コース〕住吉 日南

順位	参加者氏名	GROSS	HDCP	NET
優勝	志岐 長生	85	17	68
2	野中 勉	96	27	69
3	松本 紫朗	92	22	70

2月

月例杯 B

2018年2月18日(日)〔使用コース〕住吉 日南

順位	参加者氏名	GROSS	HDCP	NET
優勝	柿木 孝哉	74	9	65
2	田中 大輔	82	15	67
3	島本 康夫	91	23	68

立春杯

2018年2月25日(日)〔使用コース〕日南 高千穂

順位	参加者氏名	GROSS	HDCP	NET
優勝	浅岡 正資	97	82	65
2	衛藤 新吾	86	19	67
3	黒木 秀一	82	14	68

3月

月例杯 A

2018年3月4日(日)〔使用コース〕日南 高千穂

順位	参加者氏名	GROSS	HDCP	NET
優勝	渡邊 進	97	33	64
2	黒木 新治	81	15	66
3	松下 勉	82	16	66

月例杯 B

2018年3月18日(日)〔使用コース〕日南 高千穂

順位	参加者氏名	GROSS	HDCP	NET
優勝	島本 康夫	91	23	68
2	遠山喜一郎	100	30	70
3	金丸 由宇	100	29	71

4月

UMK 杯

2018年3月25日(日)〔使用コース〕高千穂 住吉

順位	参加者氏名	GROSS	HDCP	NET
優勝	岩村 威志	83	16	67
2	本田 豊明	74	5	69
3	工藤 聖也	81	11	70

月例杯 A

2018年4月1日(日)〔使用コース〕住吉 日南

順位	参加者氏名	GROSS	HDCP	NET
優勝	西本 勝博	84	19	65
2	渡邊 進	98	33	65
3	野中 勉	96	27	69

月例杯B

2018年4月15日(日)〔使用コース〕住吉 日南

順位	参加者氏名	GROSS	HDCP	NET
優勝	松村 仁	93	30	63
2	首藤 俊郎	69	6	63
3	宮本 恵介	78	12	66

開場記念杯 A組

2018年4月8日(日)〔使用コース〕日南 高千穂

順位	参加者氏名	GROSS	HDCP	NET
優勝	松田 靖宇	83	18	65
2	鷗野 春夫	83	18	65
3	栄 四男	80	14	66

4月

開場記念杯 B組

2018年4月8日(日)〔使用コース〕住吉 日南

順位	参加者氏名	GROSS	HDCP	NET
優勝	奥津 貞一郎	84	19	65
2	浅岡 正資	99	31	68
3	宮島 孝美	72	3	69

開場記念杯 A組

2018年4月9日(月)〔使用コース〕日南 高千穂

順位	参加者氏名	GROSS	HDCP	NET
優勝	福井 芳文	82	20	62
2	後藤 明	87	23	64
3	木村 幹雄	83	15	68

開場記念杯 B組

2018年4月9日(月)〔使用コース〕住吉 日南

順位	参加者氏名	GROSS	HDCP	NET
優勝	杉尾 俊郎	79	19	60
2	木村 章二	75	13	62
3	山崎 紀都	97	29	68

5月

月例杯A

2018年5月6日(日)〔使用コース〕日南 高千穂

順位	参加者氏名	GROSS	HDCP	NET
優勝	日高 章智	93	66	60
2	富澤 勝治	83	21	62
3	椎 康一	84	21	63

月例杯B

2018年5月27日(日)〔使用コース〕日南 高千穂

順位	参加者氏名	GROSS	HDCP	NET
優勝	村上 宜弘	93	31	62
2	東 和弘	85	21	64
3	遠藤 隆浩	95	30	65

2018年度 各クラブ選手優勝者

クラブ選手権

〔日 付〕1日目：2018年5月13日(日)
2日目：2018年5月20日(日)
〔コース〕高千穂→住吉→日南 27ホール 2日間競技

クラブチャンピオン

本田 豊明様

順位	氏名	1日目	高千穂	住吉	日南	計	TOTAL
チャンピオン	本田 豊明	120	38	36	38	112	232
2 位	乙守 修	119	40	38	40	118	237
3 位	山内 浩二	120	40	38	40	118	238

先日シニア選手権の優勝のお祝いをしていたいたのですが、まさか今回もこのような形で優勝できるとは思っていませんでした。60歳を過ぎてここまでこれとは思っていませんでした。これからもゴルフに精進していきたいと思います。

シニア選手権

〔日 付〕1日目：2018年4月22日(日)
2日目：2018年4月29日(日)
〔コース〕高千穂→住吉→日南 27ホール 2日間競技

シニアチャンピオン

本田 豊明様

順位	氏名	1日目	高千穂	住吉	日南	計	TOTAL
チャンピオン	本田 豊明	114	37	35	37	109	223
2 位	乙守 修	113	36	40	38	114	227
3 位	伊藤 哲彦	117	38	38	42	118	235

昨年に引き続き本年度も良いメンバーに恵まれ勝利いたしました。本当にありがとうございました。

グランドシニア選手権

〔日 付〕1日目：2018年4月22日(日)
2日目：2018年4月29日(日)
〔コース〕高千穂→住吉 18ホール 2日間競技

グランドシニアチャンピオン

土田 英昭様

順位	氏名	1日目	高千穂	住吉	計	TOTAL
チャンピオン	土田 英昭	81	41	38	79	160
2 位	吉川 廣幸	83	39	41	80	163
3 位	稲田 義仁	92	40	37	77	169

2日間お疲れ様でした。天候にも恵まれ楽しいプレーができたことうれしく思います。楽しく長くゴルフができれば良いなと思っております。ちょっとしたゴルフがうまくなりたいという気持ちが原動力になっていると思います。今後とも頑張っていきたいと思います。

ゴールドシニア選手権

〔日 付〕1日目：2018年4月22日(日)
2日目：2018年4月29日(日)
〔コース〕高千穂→住吉 18ホール 2日間競技

ゴールドシニアチャンピオン

富澤 勝治様

順位	氏名	1日目	高千穂	住吉	計	TOTAL
チャンピオン	富澤 勝治	89	44	44	88	177
2 位	木村 幹雄	86	46	48	94	180
3 位	原口 清	92	43	45	88	180

今年80歳になりますが、今後も一生懸命頑張っていきたいと思います。

競技委員長からの総評

コンペティション委員会
委員長
井上 清美

クラブ選手権逆転優勝、シニア選手権連覇の本田さんは2種目チャンピオンとなり、選手権競技の初の快挙です。グランドシニアチャンピオン土田さんは確実なゴルフをされて、ゴールドシニアチャンピオン富澤さんは逆転優勝でした。皆様おめでとうございます。

日頃のゴルフに対する情熱と練習の成果が

今回のスコアにつながったと思います。今後のゴルフ競技でのご活躍を期待いたしております。また、レディース選手権は来年多数のご参加をいただきますようお願いいたします。

県内外から各選手権に出場された皆様が、クラブメンバーの模範となってお活躍されることを願っております。頑張ってください。

編集後記

昨今のゴルフ界は、ゴルフプレーヤーの減少、ゴルフ場倒産数がリーマンショック時並みなど、アゲンストの風が吹いています。一方、小平プロのUSPGA優勝、女子プロの黄金世代など、フォローの風も吹いています。大きく、戦略を差別化戦略と価格戦略に分けるとすると、フェニックスCCは提携コース増などクラブライフをより一層楽しんで頂けるよう、今後とも差別化を進めていき、アゲンストに負けない強いクラブ作りを目指します。

フェニックスカントリークラブ
総支配人 永嶋 達矢



世界が知る場所。
世界を知る場所。

日南No.6

〔新提携コース〕紫雲ゴルフ倶楽部 〒957-0236 新潟県新発田市元郷211

加治川コース



日本のゴルフ界の先覚者として、またコース設計家として名声を馳せた故藤田欽哉氏の手による、風趣とオーセンティックな味わい。自然の造形と名匠の真摯な対話がつくりあげたコースです。第41回「日本女子オープンゴルフ選手権競技」が開催されました。

飯豊コース



美しさに潜むアンジュレーションの妙味。ウォーターハザードとバンカー、クリークを巧みに配し、アメリカンスタイルの戦略性に富んだコースです。世界で数多くのコース設計を手掛けるデニス・グリフィス氏が込めたたくらみは、技量やプレーの難易度を超えてゴルフの醍醐味へと誘います。

伝統と現代、ふたつの至福

フェニックスカントリークラブ コース管理情報

〔日々の管理〕

近年、地球温暖化による異常気象が問題になっています。宮崎市でも40年前と比べると平均気温が2℃上昇し、芝草や樹木生育の環境が変化しています。

美しく戦略的な芝草の提供を目指し、気象環境に合わせて管理していくことの難しさを実感している毎日です。今年も長い梅雨と暑い夏が予想されますが、土の状態や芝草の成長度合い、水分管理、施肥、そして各ホールの生育状態の報告をスタッフ全員と共有しながら、いかにして夏の高温多湿と向き合おうかと模索しているところです。

現在のベントグリーンは改造後20数年を経過しており、床土の環境も経年変化が見られます。排水、透水不良が発生しやすく、夏場の根上がりや、病害に侵されやすい土壌になってきています。

毎年3月の啓蟄（けいちつ）を目安に、土壌の改善のため、エアレーション作業を行うことがグリーンやフェアウェーの芝草にとっては大事なことです。作業後2週間ほどで芝草の目数が増えて、均一なグリーンの状態に整います。お客様には大変ご迷惑をおかけしておりますが、寛大な気持ちでプレー頂いており感謝申し上げます。



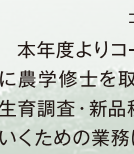
〔コース管理スタッフ 21 名一同〕



〔分析チーム〕



コース管理統括グリーンキーパー/1973年入社 清山 由機
フェニックスカントリークラブの目指すところは世界基準のコース。お客様に愛されるコースづくりを目標にしております。会員の皆さまには、コースの事でお気づきの点があれば何でもご指摘いただき、共にコースの発展・向上につなげていきたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。



コース管理分析チーム担当マネージャー/2012年入社 山野 明日香
本年度よりコース管理の仕事をさせていただくことになりました。大学時代に農学修士を取得しており、コース管理スタッフと協力しながら土壌分析・生育調査・新品種の選抜など、お客様が気持ちよくプレーできる環境を整えていくための業務にあたっていきます。よろしくお願いいたします。



コース管理アドバイザー 森重 容宜
フェニックス・シーガイア・リゾートの建設時、トム・ワトソンゴルフコースのコース造成担当と管理にあたり、平成8年からフェニックスカントリークラブのグリーン改造で5年間籍を置きました。その後高原カントリークラブでの芝管理を経て、このたび伝統あるフェニックスカントリークラブの管理部門に加わることになりました。どうぞよろしくお願いいたします。



〔トーナメントにかける想い〕

これから夏の厳しい暑さに備え、また今年で45回目を迎えるダンロップフェニックストーナメントに向け、グリーンの状態を落とすことなく管理をしてまいります。

お客様に感動していただけるトーナメントを目指し、また、冬場でも緑の天然芝でプレーいただくために、毎年秋頃にはオーバーシード（冬用の芝草に変更する作業）を実施しています。

現在冬用（ライグラス）から夏用（ティフトン）へと草種が移行しています。夏用のティフトンに有効な施肥や更新作業を行い、オーバーシードに備えた土壌に整備し、丈夫な芝草へと育てていきます。

〔チャレンジ〕

このたび、管理部門に「分析チーム」を新設しました。施肥・施肥のタイミングや有効な管理方法の研究を行い、データを分析・蓄積しています。また、知識・技能において経験豊富なスタッフからのヒアリングを行い、日々の管理業務に役立てています。グリーンにおいては、暑さに強い「ベント芝」の導入やフェアウェーでの新しいティフトン芝の開発、オーバーシードの作業方法見直し、雑草処理の確立など、コースの更なる発展と伝統を守るための新たな試みを行っています。

コラム | column

少

しばかり汗ばむ季節となったと思えば、南九州が梅雨入りをした。いつもながら、梅雨入り前にフェニックスカントリークラブ（PCC）のコースでの更新作業が十分に終わったか気になる。

更新作業は、土壌中に穴や切り込みを入れて、土壌中へ酸素を供給し透水性を改善する等のために行う。PCCでは、冬場にオーバーシードを施すことで、一年を通じて緑である反面、多くの刈りシバが土壌中に堆積（サッチ層）し、芝の成長を阻害する。そのためにも更新作業は重要である。

紐

解けば、PCCの開場は1971年で、その当時のフェアウェイおよびグリーンは、共にティフトンシバが使われており、前者は1956年に米国で品種登録をした「ティフグリーン」、後者には1965年に同じく米国で登録された「ティフドwarf」である。もちろん、その当時はフェアウェイおよびグリーンへのオーバーシードはなく、ティフトンシバに特有のキメの細かい状態でのトーナメントであった。しかしながら、トーナメント後の来場者が多くなるにつれて、冬場のためフェアウェイおよびグリーンにシバがなくなり、砂地に近い状態であったと聞く。今の状態は、アマチュアプレーヤーがトーナメントの感動を思い、プレーを堪能できるように一年中緑の状態でゴルフができるようになった。

オ

ーバーシードは、常緑化を実現できる画期的な技術の一つである。特に、サッカー場では必要不可欠になったものの、決して全てのゴルフ場でオーバーシートができるものではない。

その理由は、オーバーシードができるペースの夏シバに限りがあり、その多くはティフトンシバであり、一部日本芝も使われているが容易ではない。また、現在あるシバの上に冬芝の種子を撒くことから、十分な散水が必要となり、その設備もある。したがって、PCCは夏シバと冬シバを年間通して栽培され、その全ての環境を整備し、最高のゴルフコンディションを作っている。そのためにも、更新作業は夏シバと冬シバの切り替えをする上で欠かせない。

と

ころが、近年の環境変動が著しいことから更新作業も思うように進まず、また、温度上昇に伴いペースのティフトンシバが12月初旬までも生育していることから、オーバーシード後も夏シバと冬シバが混在する状態となっており、見た目も良くない。そのようなことであれば、一層のことトーナメントは開催当時のようにフェアウェイをティフトンシバで行い、グリーンをベントグラスシバのままで、トーナメント後にオーバーシードをすることでゴルフを楽しんでもらうためのコース環境を整備することもできる。

コ

ース整備は、その基本となる科学的根拠に基づき新しい技術や考え方を導入すべきである。また、実際にIOTの導入も試みられていることから、様々な分野での技術革新、ロボット化やAIもゴルフ場へ利用される日もそんなに遠くはない。

フェニックスカントリークラブ常務理事
宮崎大学副学長
農学部教授
明石 良



理事会報告

平成30年4月17日(火)

議案事項

- 提携コース
紫雲ゴルフ倶楽部（新潟県新発田市）

報告事項

- 平成 29 年下期事業概況報告
- 理事、運営委員改選
（新任理事 林田 洋二）
- 各委員会報告
- 契約ロッカー使用人数
- 新規会員理事面談報告

各委員会実施報告

- コンペティション・ハンディキャップ委員会 各月第1木曜日実施(年12回)

決定事項

- インタークラブ選手選考会内規策定
- 開場記念杯開催要項策定
- 女性ティフランド新設
- コースレイト査定7月上旬実施
- 2019年JGAルール改定内容報告。

- フェローシップ委員会 3月・6月実施(年4回)

決定事項

- 4-6月マナースローガンの決定
- 7-9月マナースローガンの決定
- 新人キャディスタッフ卒業検定
- マナーの啓蒙活動策定